

- 会議名 令和2年度 第1回丹波市社会教育委員の会議
- 日時 令和2年6月25日(木) 午前10時～正午
- 場所 氷上住民センター 大会議室
- 出席者 社会教育委員：10名
関係部署：教育部（教育総務課、学校教育課、文化財課、植野記念美術館、中央図書館）、まちづくり部（人権啓発センター、市民活動課、文化・スポーツ課）
- 内容
 - 1 開会
 - 2 教育長あいさつ
 - 3 委員自己紹介・職員自己紹介
 - 4 役員選出
選考委員5名による選考の結果、役員が選出された。
 - 5 報告事項
 - (1) 令和元年度社会教育委員の活動報告について
 - (2) 令和元年度事業報告について
 - 6 協議事項
 - (1) 令和2年度社会教育関係団体補助金について
丹波市子ども会育成協議会、丹波市PTA連合会の2団体とも提案どおり承認
 - (2) 令和2年度事業計画について
資料に基づき各課から報告

【質疑応答】

Q：歴史講座・古文書相談会及び現地報告会（文化財課）について、3密を避けながらの開催を取組目標としているが、どういった方法を検討しているのか。

A：会場が通常の半分の定員になっている。そのため、事前に申込を取ることで3密を避ける。また、参加できなかった方にも見てもらえるよう、YouTubeで公開する。今後は、Zoomでのライブ配信という方法も検討していきたい。

Q：FM805たんばを活用したラジオ教養講座の事業（市民活動課）

の評価はどのように行うのか。

A：TAMBAシニアカレッジに申し込んでいた方にアンケートを送付し回答してもらうことで評価してもらう。

Q：TAMBA地域づくり大学はどのように実施するのか。

A：少し開催を遅らせ、9月からコロナ対策を行い実施する。

Q：自治公民館活動補助金について、地域での相談会の実施（市民活動課）とはどういった形で行っているのか。

A：先週の月曜日から、午前午後と分けて各地域を回っている。今年度夏祭りをどのように開催したらいいかといった相談が多い。

(3) 令和2年度丹波市社会教育委員の活動計画について
特に質疑等なし

(4) コミュニティ・スクールの推進について

【意見】

- ・地域学校協働活動推進員の配置をを小学校だけでなく中学校まで広げたいと考えているようだが、小学校区で区切って配置するのではなく、中学校区で区切って配置すると、中学校でもスムーズに配置できるのでは。小学校の延長線で中学校にも関わってほしい。
- ・まとめ役として動いてもらえるポジションであってほしい。そのことを念頭に今年度動いていただければ。
- ・自治協議会などいろいろな組織が乱立している。それぞれの組織が別々に動き出すことがないように調整が必要。
- ・地域連合推進員として活動している立場から、学校との関係性が大切だと感じている。また、地域学校協働活動推進員に任せきってしまうと負担が大きく、このシステムを継続していくことは難しい。推進員への支援が必要であるとともに、多様な活動の在り方を検討してほしい。

7 その他

(1) 各課からの連絡事項

(2) その他

8 閉会